

令和7年度 第1回 静岡医療福祉センター成人部 地域連携推進会議
議事録

日 時 : 令和7年11月28日(金) 13:30~14:40
場 所 : 静岡医療福祉センター 4階研修室
出席者 : 学識経験者 1名(大学教授)
地域関係者 1名(地区民生委員児童委員協議会 会長)
ご利用者家族 1名
ご利用者 1名
施設職員 4名(施設長・サービス管理責任者・支援課主任・総務)

＜司会・総務＞

1. 開会・挨拶

成人部施設長より挨拶があり、地域連携推進会議における趣旨及び目的等を説明。
前回、施設見学会における欠席者(委員、施設職員)より自己紹介を実施。

2. 議長・副議長選出

学識経験者の方に議長、地域関係者の方に副議長を担っていただく事とした。

3. 施設運営状況の説明

＜施設長＞

- ・施設の概要(実施サービス、ご利用者様の状況、ご利用可能な方)を説明。
- ・一日の流れを説明。(起床から就寝までの過ごし方等)
- ・職員の配置状況説明。
- ・前年度事業実績の説明。(目標及び結果)
- ・行事实績の説明。

月別行事、外部講師等による日中活動の様子、実習生、ボランティアの受け入れ状況等

＜サービス管理責任者・支援課主任＞

- ・運営状況について説明。

前年度ヒヤリ・ハット及び事故報告、ご利用者満足度調査における集計結果等

4. 質疑応答

＜委員から施設へ＞

- ・前年度における退所者の理由。
- ・満足度調査において、普段からのコミュニケーションの中で、口に出して伝えてもらえる、職員に言えるような状況にあるかどうか。
- ・満足度調査における、一番困る原因(不満等)は何か。
- ・ヒヤリ・ハットにおける、無断外出とはどのような内容だったか。
無断外出の中で、施設に居場所が無い等の事案は無かったか。
- ・施設のセキュリティについての確認。

＜施設から委員へ＞

- ・地域の皆様との交流が一番の課題であるが、関わり方（発信の方法等）が非常に難しい。
どういった形で関りを持って行くのが良いか・・・。

里孫制度の導入事例を説明いただく。

- ・ボランティアの受け入れ、依頼について現状を説明。（つながりが少ない）
どのような性質（目的等）の関わり方を求めているか。

現状は、受け身型のケースが多い傾向にある。

ボランティアの方は比較的、自ら関りを持とうとしている方が多く存在している。

行事に合わせてお知らせすると、比較的入りやすくなるのではないかな。

5. 連絡事項

次回開催時期について確認、検討

日程については施設にて設定し、案内を出すこととした。

6. 閉会

